



熊本市立大江小学校

ときめき

2022.12.12(月)

No.122



文責
松永

長崎に修学旅行に行ってきました①



6年生は、12月8日から1泊2日で長崎・佐世保方面に修学旅行に行ってきました。

2日間ともお天気に恵まれて、予定通りに行程を終えることができました。学校で出発式を

終え、バスに乗り込み目的地である長崎に向けて走り出しました。長崎市内に到着後、グラバー園近くのホテルでトルコライスの昼食をいただき、平和公園に移動しました。初日の活動のメインでもある平和学習のスタート



です。ボランティアガイドさんの案内で、如己堂や浦上天主堂、山里小学校などをグループでめぐる

フィールドワークに出かけ、約2時間、現地で実際に見て聞いて学んできました。続けて、原爆

資料館に入り館内を見学しましたが、そこには様々な展示資料に一生懸命向き合っている子ども

たちの姿がありました。事前学習してきたことや青木さんの講話なども相まって、原爆の被害

の大きさを痛感したようでした。そして、資料館の隣にある長崎原爆死没者追悼平和祈念館

に移って、その中の追悼空間で平和を願うセレモニーを行いました。みんなで黙祷をし、千羽鶴を供え、誓いの

言葉を述べました。この日の最後は、資料館学習室での語り部の池田さんの講話でした。6歳の時に、被爆された

池田さんは、9日の夜をどう過ごしたのか、翌日、真っ黒になって倒れている人に水を飲ませたという体験、

友達のしげちゃんとのことなどを話されました。その池田さんも現在83歳になられており「あと10年、語り

部ができるかわからない。生きていても話せるかどうか？これから生きるみんなが背負ってほしい。戦争のない

世界を築いてほしい。」と子どもたちへの思いを伝えられました。講話を聴きながら、原爆の悲惨さや

愚かさ、そして平和と命の尊さなどについて、一人一人が感じ考えることがあったようでした。

戦争が終わって77年が経ちました。長崎の町もこの秋、新幹線が開通するなど、新しくなりきれいになって

います。今に生きる私たちが、平和のためにできることを考え行動していかなければならないと感じました。



運動場での出発式



長崎でトルコライスの昼食



平和公園からグループごとにフィールドワークへ出発！



原爆資料館に到着



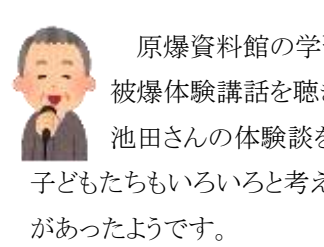
資料館内を見学



追悼空間での平和集会



お供えた千羽鶴



原爆資料館の学習室で被爆体験講話を聴きました。池田さんの体験談を聴いて子どもたちもいろいろと考えることがあったようです。

